

豊橋市 市民意識調査 (平成28年度調査)

1. 調査の目的

この調査は、市民と行政が一体となったまちづくりを推進するにあたり、市民の皆様の貴重なご意見やご要望をお聞きし、明日の豊橋市のまちづくりに反映させることを目的として実施しております。

2. 調査の設計

- (1) 調査地域：豊橋市全域
- (2) 調査対象：市内在住の満18歳以上の男女
- (3) 標本数：5,000人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- (5) 調査方法：設問紙にもとづく郵送法
- (6) 調査期間：平成28年6月8日(水)～7月8日(金)

3. 調査項目

- (1) 豊橋市に対する愛着度と自慢度について
- (2) 多文化共生について
- (3) 医療について
- (4) こころの健康について
- (5) 児童虐待防止について
- (6) 生涯スポーツの推進について
- (7) 防災対策について

- (8) お住まいの地震対策について
- (9) 広報とよはしについて
- (10) 路上喫煙について
- (11) 地域の生活環境について
- (12) あなたご自身について

4. 調査機関

公益社団法人 東三河地域研究センター

5. 回収結果

- (1) 回収数：2,722人
- (2) 有効標本回収数：2,720人(全問無回答及び属性のみ回答の標本は無効とする)
- (3) 有効標本回収率：54.4%

豊橋市 市民意識調査 (平成28年度調査)

I. 豊橋市に対する愛着度と自慢度について

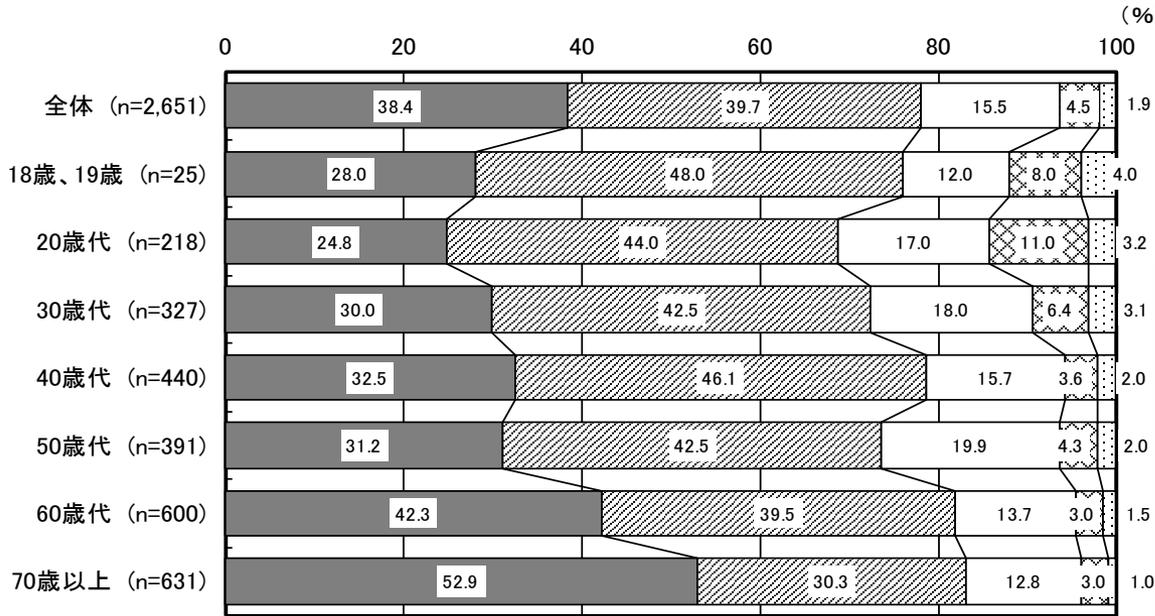
【問1】あなたは豊橋市に対して愛着がありますか。(n=2,651)

(1) 全体的傾向

「豊橋市への愛着」について、「とても愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた、「愛着がある」と感じる人の割合が約78%となっている。

(2) 年代別にみた特性

60歳以上で、「とても愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた、「愛着がある」と感じる人の割合が約82%～83%となっており、年代の高い方が、愛着があると感じる人の割合が高くなっている。



■とても愛着がある □やや愛着がある □どちらでもない □あまり愛着がない □愛着がない

出典：豊橋市役所企画部広報広聴課発行
市民意識調査報告書

